

令和 5(2023)年 3 月

地区広報

# みえ

## NO.63

三重地区まちづくり推進委員会

三重地区広報情報委員会



三重西幼稚園としるやま倶楽部のみなさん

三重地区の人口	総数 17,619 人	男 8,740 人	女 8,879 人	世帯数 7,846 世帯
※大谷台校区含まず	(17,743 人)	(8,783 人)	(8,960 人)	(7,848 世帯)
	2023年1月1日現在(カッコ内 前年同期の人口)			



## 三重北校区 みえ北めぐみの森

「みえ北めぐみの森」は平成 25 年 4 月に三重北小学校区の大沢台第一広場背後の里山にて「市民緑地」として発足しました。

荒れ放題の里山は数年をかけて整備され、明るい里山広場と散歩のできる遊歩道、竹の子掘りが楽しめる竹林となりました。地域の皆さまが参加できる春の「竹の子掘り」、夏の「流しそうめん」、秋の「里山まつり」とイベントを実施し、皆さまが利用できる市民緑地「みえ北めぐみの森」になっています。

現状活動メンバーは、少数・高齢者で作業しております。里山保全に興味がある方、第 1 土曜日、第 3 日曜日午前一度現地に見学にお越し下さい。お待ちしております。

(みえ北里山づくりの会代表 桐生敏彦)

090-3257-6787



流しそうめん



遊歩道整備



スラックライン



ターザンロープ



里山まつり工作



## 三重小校区 ふるさと散歩道



海蔵川左岸除草作業



代官橋常夜灯



海蔵川野中橋下流



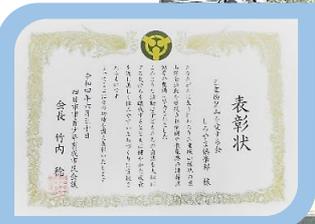
江田川沿い通学路

平成 11 年度、市長との地域対話の席で、散歩する人の増加により海蔵川左岸を舗装して欲しいとの要望がありました。また、当地に多くの史跡がありました。それを伝承するため地元自治会などが資金を拠出し案内板を設置したいと提案しました。市からも後押しがあり翌年に「三重ふるさと散歩道整備委員会」を設立、五か年計画を立て整備を始めました。

平成 16 年度からは「個性あるまちづくり支援事業」にも指定され史跡説明板の設置、散歩道の舗装、休憩所や花壇が作られました。

地元自治会の除草作業により海蔵川の景観とも相まって四季折々の花が咲き乱れ、散歩道、通学路として利用されています。

# ～三重地区の環境保全は今～



## 三重西校区 しろやま倶楽部

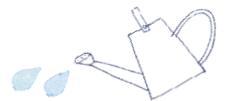
三重団地の西側に位置する三重城山緑地は、四日市市が三重団地造成の時、西坂部城址の史跡を生かした公園として整備された所です。時がたち、いつしか竹(孟宗竹)に覆われた荒廃した城山になってしまいました。そこで、地域住民の有志がしろやま倶楽部を結成して城山の整備・保全を始めて今年で18年が経ちました。今では、四季折々の花木が咲き競う景観となってきました。また、三重西小学校、三重西幼稚園の児童・園児との交流を通して自然環境保護の大切さを説明して学びの場としています。毎週土曜日午前中、一緒に活動しませんか。



しろやま倶楽部代表 山田 <sup>ただす</sup> 匡  
090-5601-3650



## 三重小校区 御池沼沢植物群落・生桑町コスモス畑



昭和27年に国の天然記念物の指定を受け、地元自治会、ふるさと三重を愛する会、大池中学校が協力し湿地の富栄養化が進まないよう年間を通して除草作業等保全活動を行っています。

また、市文化課の主催で年6回程度の自然観察会を開催しています。



生桑町コスモス畑は、毎年生桑町農家組合が20年前から休耕田に種を蒔き、道行く人の目を楽しませています。



キッズチアダンスSUNNY



三重幼稚園



キッチンカー



四日市農芸高校バザー

# 三重地区文化祭

11月6日(日)



キャラ&ルミコ  
アロハ/ウホリネシアンダンス



三重西幼稚園

三重地区市民センターでの開催は今回で5回目です。秋晴れの中、野外ステージでの発表、バザー、室内展示が行われました。コロナ禍ですが、対策を講じたたくさんの方でにぎわいました。



バードカービング



愛育保育園



木製五重塔



三縁日射的



ライフサポート三重西  
いきいき塾スケッチ教室



絵手紙 つすずぎの会



九月二十三日(金)三重地区社協主催の式典が遺族参列のもと三重地区市民センターにて執り行われました。  
戦後七十七年を迎え、遺族も高齢化し、戦争体験の風化が叫ばれますが、ロシアのウクライナ侵攻により戦争と平和を改めて考えさせられる式典となりました。

## 戦没者慰霊平和祈念式

住みよい町づくり  
を目指して

三重地区連合自治会  
会長 岡 良浩



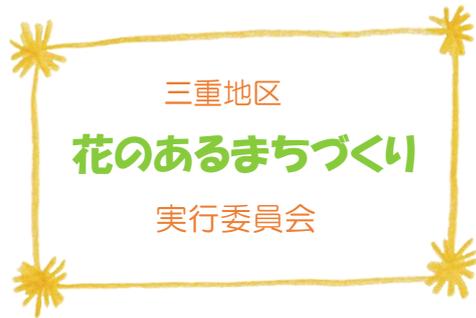
平素は自治会活動にご尽力を賜り、心からお礼申し上げます。三重地区では北勢バイパスが令和六年度に国道477号線まで延伸されることになり、地区内でも工事が進んでいます。

キオクシア四日市工場では大規模な増設がおこなわれており、これらの影響で交通量の増大と交通渋滞がおこるようになりつつあります。また、自主防災においても、発生確率が今後三十年間で七十〜八十%と言われる南海トラフ地震をはじめ、台風・豪雨被害などの災害が、いつ、どこで起きてもおかしくない状況にあります。

コロナウイルスの影響で充分な自治会活動ができない状況も続くと考えられます。このような中でも、三重地区の皆様と共に、安全・安心で住みやすい町にしていきたいと思えます。



花のあるまちづくり実行委員会



三重地区  
花のあるまちづくり  
実行委員会

花のあるまちづくり実行委員会では、地区センター敷地の空きスペースを利用して花苗の生育を行い、春・秋の2回にそれぞれ12,000ポットの花苗を三重地区の自治会関係(27ヶ所)、学校・幼保育園等(9ヶ所)に配布しています。



苗の植え替え



ポットの花苗を配布



東坂部町花壇に植え付け



生桑町花壇

星降る夜の物語Ⅶ

三重郷土資料館 ～106th Anniversary～  
今年で7回目の開催となったイベントに、地区内外から大勢の人が参加しました。三重郷土資料館には地区内三つの小学校の児童が制作した「紙袋ランタン」170基の展示や鬼瓦づくり体験などがあり、集まった子どもたちは大盛り上がりでした。  
12月10日 10:00～15:00





# 防災行事



救命訓練



地震体験

## 三重北校区防災訓練

10月30日(日)三重北校区防災訓練が、約60名の参加により三重北小体育館で実施されました。他に三重北小との連携で防災教室が行われました。

## 三重小校区防災教室

10月26日(水)4年生の防災教室が実施されました。

防災倉庫内備品確認、保存食の調理、分配が行われました。



保存食調理・分配



備品点検



## 三重西校区防災訓練

10月23日(日)参加者を絞り防災訓練が実施されました。

辻川氏の講演会と避難所資機材の説明会が行われました。



辻川氏の講演



資機材の説明

## 東坂部町獅子舞



9月1ヶ月間の練習



10月9日雨天の中で

## 生桑長松神社大鏡餅神事



1月2日早朝

# コロナ禍での復活 三重地区の行事

## ～社協健康づくりウォーキング～

11月27日 三重京都妙心寺



11月27日 三重西京都誌仙堂

## 三重西城山まつり



10月16日桂しん華の落語

## 三重西三代交流フェスタ



8月7日カラオケ大会

## 三重北社協しめ縄づくり



12月19日三重北小5年生



「たのしいあき見つけ」

三重北小一年

中だけ たくみ

十月二十八日に、やさこにし小学校の一ねん生とあき見つけをしました。はじまるまえのきもちは、ワクワクしていました。学校りんに入ってあき見つけがはじまりました。どんぐりやささのを見つけて、たのしかったです。また、どんぐりのぼしやたけの赤ちゃん、くりのいかなどのいろいろなあきを見つけてうれしかったです。

「ドキドキしたうんどうかい」

三重西小一年

林 おおすけ

十月一日に、うんどうかいがありました。

うんどうかいで、かけっこをしました。ぼくは、はしるのがとてもたのしみでした。一いごとれました。うれしかったです。それから、106にんのたんけんたいをしました。たのしかったです。

二ねん生になったら、どんなうんどうかいになるかたのしみです。



「つつまいもちょうじ」

三重小一年

またき まこと

クラスでそだてたさつまいもをちょうじしてたべました。はじめに、さつまいもをほそながくきりました。かたくて先生に手つだってもらったら、さつときれて力すごいなとおもいました。きつたいもをすいはんきでたきました。ふつうのいももおいしかったです。しおをかけたほうがおいしかったです。きゅうしよくが、たべれなかつたです。



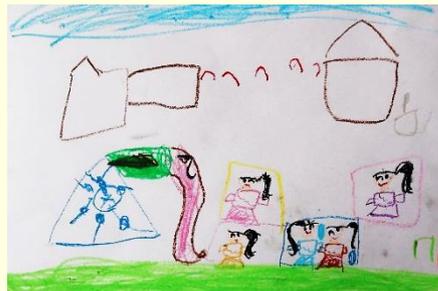
三重保育園・年長  
いとりのりか



坂部保育園



三重幼稚園



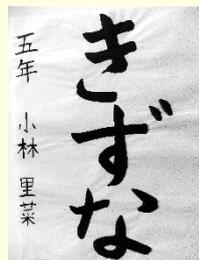
いずみ保育園・年長  
はせがわみさき



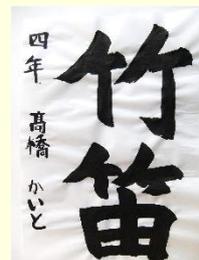
三重大小5年  
金田 柚菜



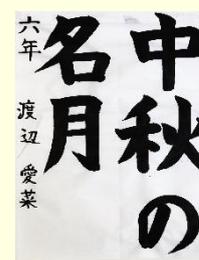
三重大小4年  
米倉 悠人



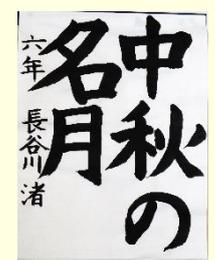
三重大小5年  
小林 里菜



三重大小4年  
高橋 かいと



三重大小6年  
渡辺 愛菜



三重大小6年  
長谷川 渚

# 三重地区の文化財

## 御館獅子舞

西坂部町に鎮座する江田神社に伝わる御館獅子舞神事は、三重地区の山之一色町、東坂部町、小杉町が箕田流であるのに対して椿大神社を原点として発する山本流である。

江田神社は、延喜式内社の一つであることから、伊勢国一ノ宮である椿大神社と深いつながりがあったものと思われ、御館の獅子頭は山本村と同じ椿の作で第八十代高倉天皇が春日の仏工に命じて作らせ一体を江田神社に勅納せられたとの伝説がある。獅子頭は近時破損するところがあり、同一のものを新調し、新旧二頭存在する。



10月8日江田神社

口取役は、鶏冠、天狗の面をつけ猿田彦大神を現し、後舞役は振袖の女装で天宇受女命を現わしている。いずれも十歳前後の童子が演じている。



11月6日郷土が誇る芸能大会

獅子舞神事は①道行き②門祈禱③座着き④初段の舞⑤起し舞⑥扇の舞⑦後起しの舞⑧お湯立の祓⑨小獅子の舞⑩花の舞の十の舞からなり全部舞い終わるに優に一時間余りを要する。

昭和四十九年四月十七日に市指定無形民俗文化財(芸能)に指定され、十月第二土日に神社、地域で舞われ、四日市祭にも披露されている。また、「郷土が誇る芸能大会」にも出演した。

## 三重文芸

### 短歌 大井力選

仕舞ひみし旅行カバンのポケットに  
三年前の航空チケット  
三重三丁目 垣内 和美

孫や曾孫嬉しさいつばいくれたりし  
「にこにこ笑顔」の正月となる  
西坂部町 小山 たか

疎開先より歩いて通ひし女学校  
八十八の「たか女」語りぬ  
山之一色町 樋口 和美

学童の頃のいじめにあひて苦しみし  
子を守り得ず悶々としき  
東坂部町 荒木美代子

給油所の跡地に家族葬儀場出来たり  
医院が隣に電飾をして  
東坂部町 人見百合子

桑摘みの指貫ころころ出できたり  
小さき刃錆びずに半世紀経て  
東坂部町 宮木 みち

切り人參の器に入れられ百円の  
輪切り三切れを錦山が待つ ※多度大社神馬  
東坂部町 水谷 葉子

冬の雨に合羽を纏い長靴に  
足を鍛える朝の五千歩  
東坂部町 前田 貫治

寒さが暮る年が暮れゆく  
かにかくもサッカーワールドカップ終焉し  
東坂部町 後藤 實

三の丸址に傾く大公孫樹  
黄葉荒びしままに来る冬  
東坂部町 高橋 亜子

クリスマスの公園の木々それぞれの電飾  
銀の点滅金の点滅  
東坂部町 伊藤 修

逆転のゴールにひとり手を叩き  
のちの静けさひとりの部屋に  
東坂部町 垣内 恵子

認知症の妻置きて動きしを悔みつつ  
上擦る声に搜索願  
東坂部町 賀島 重利  
坂下りてきたる所の常夜灯  
日露役戦死者の名を刻む  
選者詠 大井 力

### 俳句



永き日や余白の多し日記帳  
城山の裏はなだらか梅日和  
三重一丁目 西脇 善清

寒風や射す陽散らして雲走る  
山小屋の朽ちし扉や辛夷咲く  
三重一丁目 坂 忠

近況を添へる一筆寒見舞  
啓蟄や髪思ひきり切つてみる  
三重八丁目 真田 ちか

年新た祖父の形見の香炉出し  
春立つや一筆箋に青インク  
三重五丁目 田中 絃美

磯かまど一人二人と伊勢音頭  
春暁や静寂破る鴉二羽  
三重五丁目 野村 節夫

大寒や父の愛した珈琲屋  
はかどらぬ家事の言ひ訳寒戻る  
三重五丁目 片岡千都子

降る雪やのれんの赤きラーメン屋  
捨てがたき古き文あり朧の夜  
三重五丁目 太田 莫子

柚子なんて要らぬといふ子いま令和  
あちこちと空家の増えて冬ざるる  
三重五丁目 中濱喜代子

紅く燃ゆ心を秘めし寒椿  
寒雀吾を上げましに庭に来る  
西坂部町 小山 たか

### 編集後記

続くコロナ禍と物価高による日常生活不安などにより、気持ち荒みがちになります。今年度は、一部の行事が3年ぶりに開催され、地域活性の兆しが見られました。海外に目を向けるとロシアのウ

クライナ侵攻、国力の誇示、人権差別など一触即発の危険さがあります。今回の本紙は、緑化事業、花いっぱい活動の特集とし、世代間のつながりや環境美化を通して心の安寧を感じていただきたいと思います。

この広報について  
あなたの声をお寄せください

三重地区団体事務局 TEL/FAX 331-8282

編集 三重地区広報情報委員

村田芳春・安藤宣朗・竹内崇宜  
大治博幹・若田由美子・早川 太  
大江一嘉・樋口和美・前川厚美